

令和2年産水稻の作付面積及び予想収穫量 (10月15日現在 徳島県)

【調査結果の概要】

1 作付面積

令和2年産水稻の作付面積（子実用）は1万1,000haで、前年産に比べ300ha（3%）減少しました。

また、水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は1万700haで、前年産に比べ300ha（3%）減少しました。

2 作柄概況

(1) 徳島県及び作柄表示地帯別

徳島県の10a当たり予想収量は476kgとなり、前年産に比べ12kgの増加が見込まれます。また、農家等が使用しているふるい目幅ベース（徳島県1.80mm）の作況指数（以下「作況指数」）は100（平年並み）が見込まれます。

作柄表示地帯別では、10a当たり予想収量は北部が490kg（前年産に比べ22kg増加）、南部が443kg（同13kg減少）と見込まれます。また、作況指数は北部が102（やや良）、南部が96（やや不良）と見込まれます。

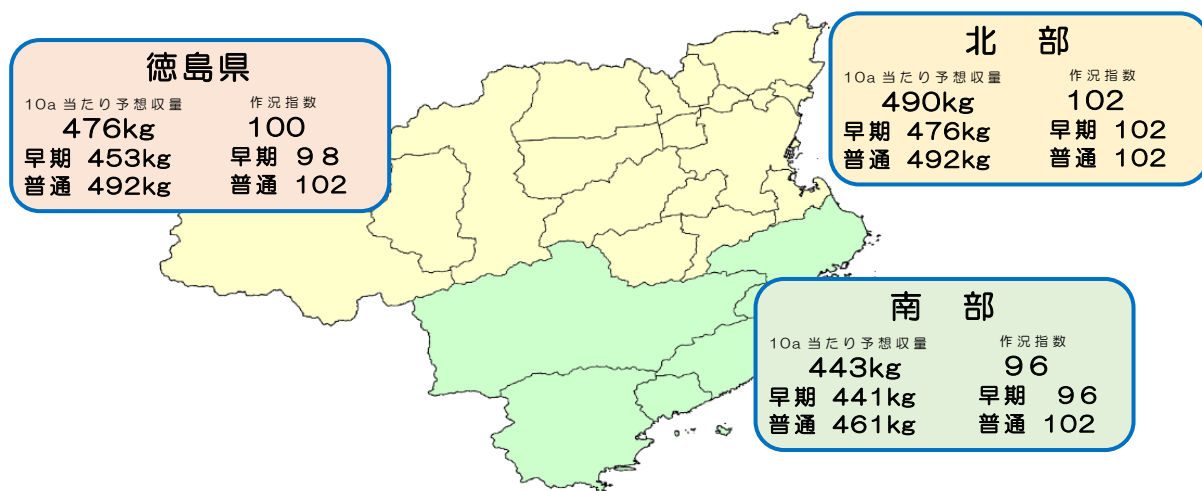
(2) 早期栽培

穂数は、田植後の4月の低温等により初期生育が抑制されたため「やや少ない」となりました。1穂当たりもみ数は、幼穂形成期である6月が日照不足であったものの、高温で推移したため「平年並み」となりました。この結果、全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は「やや少ない」となりました。

登熟は、全もみ数が少ないことに対する補償作用に加え、8月以降天候に恵まれたことから「やや良」となりました。

この結果、早期栽培の10a当たり収量は453kgとなり、前年産に比べ3kg減少しました。また、作況指数は98（やや不良）となりました。

図1 作柄表示地帯別、作期別10a当たり予想収量及び作況指数（10月15日現在）



(3) 普通栽培

穂数は、7月が低温・日照不足で経過したものの、8月が高温・多照で経過したことから「平年並み」となりました。1穂当たりもみ数は、8月が高温・多照に経過したことから「やや多い」となりました。この結果、全もみ数は「やや多い」となりました。

登熟は、全もみ数がやや多いことによる相反作用に加え、8月以降の高温による登熟抑制、台風第9号及び第10号による倒伏のほか、カメムシによる食害、トビイロウンカの被害発生等が見られ、「やや不良」と見込まれます。

この結果、普通栽培の10a当たり予想収量は492kgとなり、前年産に比べ22kgの増加が見込まれます。また、作況指数は102（やや良）が見込まれます。

3 予想収穫量

以上の結果、予想収穫量（子実用）は5万2,400tとなり、前年産並みが見込まれます。

また、主食用作付面積に10a当たり予想収量を乗じた主食用の予想収穫量は5万900tとなり、前年産に比べ100t（0.2%）の減少が見込まれます。

表1 令和2年産水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況（10月15日現在）

単位：%

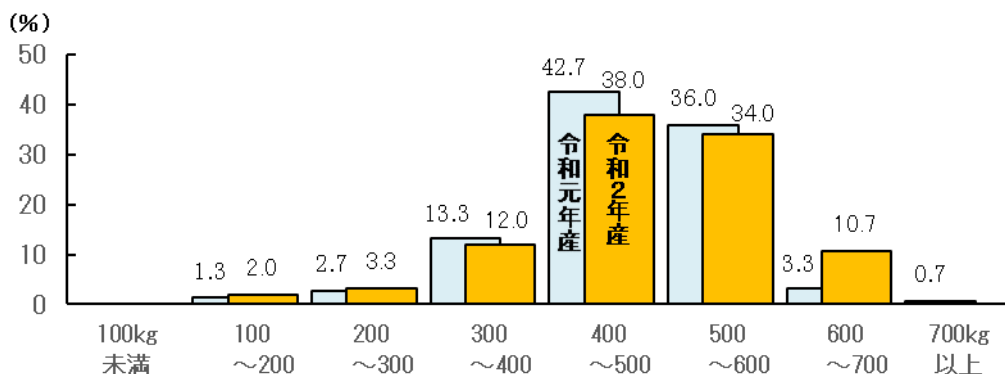
県・作期	区分	計	ふるい目幅別重量分布状況					
			1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
徳島	重量割合	100.0	0.9	1.7	2.4	2.4	13.8	78.8
	平均値	100.0	0.9	1.5	2.2	2.6	13.9	78.9
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.2	0.2	△0.2	△0.1	△0.1
早期	重量割合	100.0	0.8	1.4	1.8	2.0	11.1	82.9
	平均値	100.0	0.7	1.3	1.9	2.3	13.2	80.6
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.1	△0.1	△0.3	△2.1	2.3
普通	重量割合	100.0	1.0	1.8	2.7	2.7	15.4	76.4
	平均値	100.0	0.9	1.6	2.4	2.8	14.5	77.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.3	△0.1	0.9	△1.4

表2 令和2年産水稲の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

単位：%

区分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700kg 以上
筆数割合	100.0	—	2.0	3.3	12.0	38.0	34.0	10.7	—
前年値	100.0	—	1.3	2.7	13.3	42.7	36.0	3.3	0.7
対前年差(ポイント)	0.0	—	0.7	0.6	△1.3	△4.7	△2.0	7.4	△0.7

図2 令和2年産水稲の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況（10月15日現在）

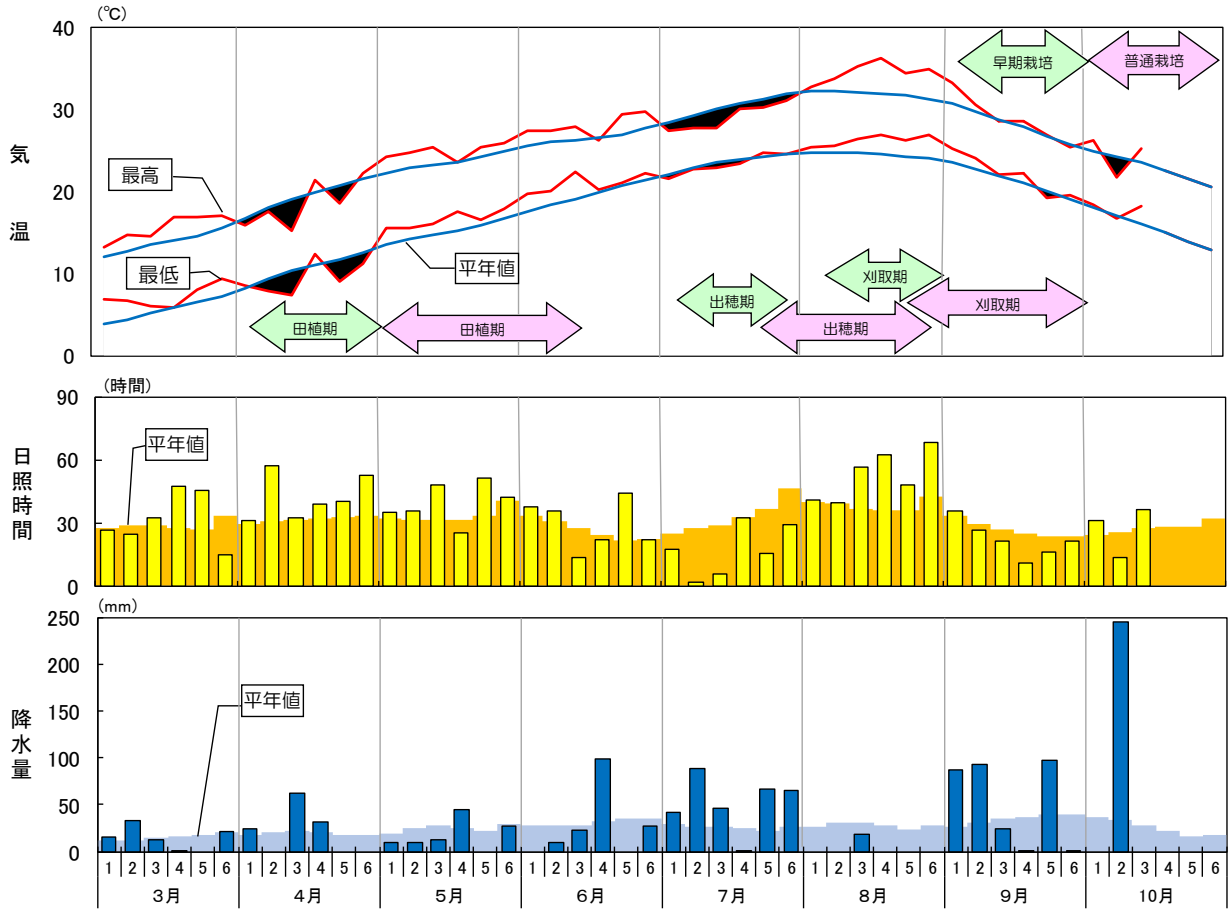


◎ 累年統計表

区分	作付面積 (子実用)	10a当たり 収 量	収穫量 (子実用)	作況指数	参考	
					主 食 用 作付面積	収穫量 (主食用)
	ha	kg	t		ha	t
徳 島 県 平成25年産	13,400	487	65,300	103	13,100	63,800
26	13,200	452	59,700	95	12,800	57,900
27	11,900	457	54,400	97	11,700	53,500
28	11,700	490	57,300	104	11,500	56,400
29	11,500	480	55,200	101	11,300	54,200
30	11,400	470	53,600	99	11,200	52,600
令和元年産	11,300	464	52,400	98	11,000	51,000
2(見込み)	11,000	476	52,400	100	10,700	50,900
早期栽培 平成25年産	5,290	468	24,800	101
26	5,200	448	23,300	97
27	4,580	450	20,600	97
28	4,470	480	21,500	104
29	4,450	481	21,400	104
30	4,400	466	20,500	101
令和元年産	4,340	456	19,800	98
2(見込み)	4,260	453	19,300	98
普通栽培 平成25年産	8,130	499	40,600	104
26	8,020	454	36,400	95
27	7,340	461	33,800	96
28	7,180	497	35,700	104
29	7,080	479	33,900	100
30	7,000	474	33,200	99
令和元年産	6,940	470	32,600	98
2(見込み)	6,710	492	33,000	102
北 部 平成25年産	9,450	497	47,000	104
26	9,340	455	42,500	95
27	8,560	460	39,400	96
28	8,430	495	41,700	104
29	8,350	481	40,200	101
30	8,220	474	39,000	99
令和元年産	8,080	468	37,800	98
2(見込み)	7,880	490	38,600	102
南 部 平成25年産	3,970	463	18,400	100
26	3,880	444	17,200	96
27	3,360	448	15,100	97
28	3,220	478	15,400	104
29	3,190	478	15,200	104
30	3,180	463	14,700	101
令和元年産	3,200	456	14,600	99
2(見込み)	3,080	443	13,600	96

◎ 半旬別気象図

徳島市の気象図



気象庁「アメダス」を基に作成

本資料は、「令和2年産水稲の作付面積及び予想収穫量（10月15日現在 中国地域・四国地域）」の補足資料です。統計表や調査の概要等は、同資料をご覧ください。

お問い合わせ先

中国四国農政局 徳島県拠点 統計チーム 担当：近藤、半田
 電話：088-625-6990 FAX：088-655-4657